



日和佐中通信

2026(令和8)年3月

第11号

発行責任者: 影田博徳



行ってらっしゃい

3月6日第67回日和佐中学校卒業証書授与式が挙行されました。厳粛な雰囲気の中にも、優しさやぬくもりが感じられる素晴らしい式となりました。自分の力を信じて、自分だけの大海原に向って、29名の卒業生は旅立っていきました。卒業生の未来が、ウミガメが泳ぐ海のように、どこまでも広く、どこまでも深く、そしてどこまでも豊かなものであることを心から祈っています。また、在校生の皆さん、前日の会場準備、そして当日の素晴らしい歌声に感謝します。皆さんの卒業式を成功させたいという強い思いは、きっと29名の卒業生に伝わったと思います。本当にありがとうございました。



3月に思うこと

私はこれまで、たくさんの卒業式を見てきました。その中でも、今年の卒業式は格別で、私の心に深く刻み込まれました。その理由は、卒業生全員に卒業証書を手渡すことができたからです。そして、壇上から卒業生全員の笑顔と涙を見ることができたからです。そんなこと当たり前と思うかもしれませんが、実は当たり前ではないのです。

今から15年前の3月11日、私はある中学校で生徒指導主事として、卒業式の司会をしていました。その日の午後2時46分。宮城県沖を震源とする東日本大震災が発生しました。多くの尊い命が失われ、当たり前の日常が一瞬にして奪われました。死者15,900人、行方不明者2,525人の方が確認されています。その中には、学校を卒業されたばかりの方や、卒業を間近に控えた方もいたと思います。テレビから繰り返し流れる、巨大な津波に飲み込まれる街の様子を見て、言葉を失いました。あの日から15年が経ちました。この15年という月日の流れが、早いのか遅いのか、私には分かりません。しかし、この震災を忘れず、語り継がなければならないと思います。それは悲しみを伝えるためではありません。命がどれほど大切で、支え合うことがどれほど大きな力になるのかを、未来を生きる皆さんに受け継いでほしいからです。これから新しい学年を迎える皆さんが、命を大切に、周りの人を思いやり、未来を切り開く力を育んでいくことを心から願っています。

○ 私事ですが、この度の教職員人事異動で、阿南第一中学校に転任することとなりました。日和佐中学校在任中は大変お世話になりました。また、この日中通信をお読みいただいたことに、重ねて感謝申し上げます。今後とも日和佐中学校に、ご支援・ご協力を賜りますよう、宜しくお願い致します。

二年間ありがとうございました。影田

お知らせ

4月

- 8日(水) 着任式・始業式
- 9日(木) 入学式
- 10日(金) 対面式・部活動紹介
- 13日(月) 身体測定
- 15日(水) 進級テスト(~21日)
家庭訪問(15・17・20~21日)
- 23日(木) 全学年学習状況調査・ステップアップテスト
- 28日(火) 授業参観・PTA総会